

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院整形外科で、人工股関節全置換術（THA）を受けたことのある患者さんへ

和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における人工股関節全置換術後患者の転帰先について要因の検討

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座 助教 風呂谷 容平

3. 研究の目的

人工股関節全置換術後の転帰先（自宅退院や転院）に影響する因子を分析し急性期リハビリテーション治療のマネジメントの改善に寄与することを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

和歌山県立医科大学附属病院 整形外科で2018年4月1日から2024年3月31日までの期間中に人工股関節全置換術を施行された方。

(2) 研究期間

研究実施許可日～2028年3月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、術前の移動手段や日常生活の活動度、手術時の出血量や手術時間といった手術情報、術後の経過として初めてベッドから起きた日時、リハビリテーション治療での歩行訓練開始日時、術後の合併症の有無、転帰先（自宅か転院）といった情報です。

(5) 方法

自宅に退院された群、転院された群に分けてその違いを総合的に検討する。また自宅退院へ影響している要因が何かを分析する。

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座

担当者：風呂谷 容平

住所：和歌山市紀三井寺 811-1

TEL：073-441-0664 FAX：073-446-6475

E-mail：ofuroyo@gmail.com